

棚受けレールセット

商品掲載ページ ▶P.132

仕上げてる収納

仕上げてる棚板

棚受けレールセット

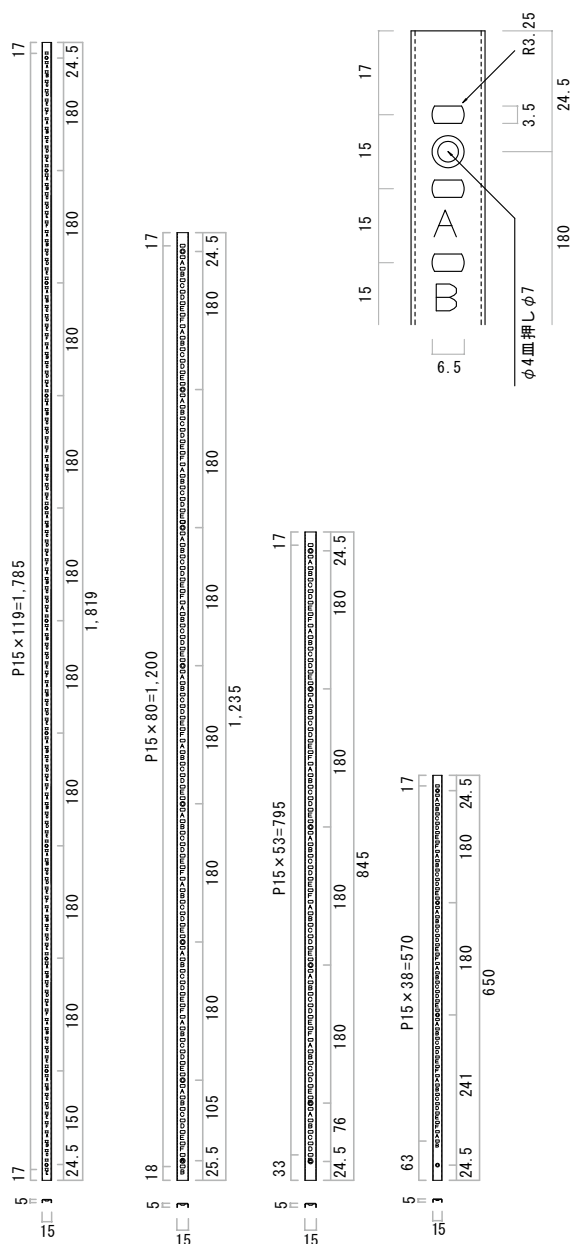
e.ra.bo

中段・枕棚セット

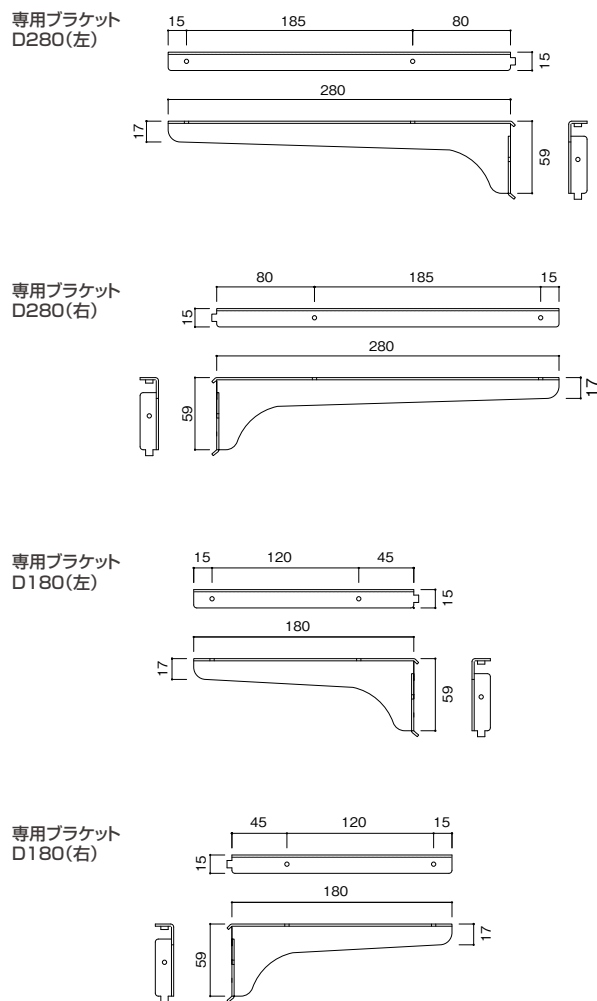
玄関収納

設計施工資料

棚受けレール

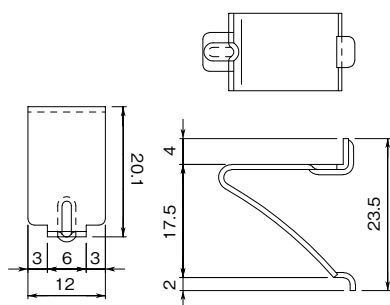


専用ブラケット

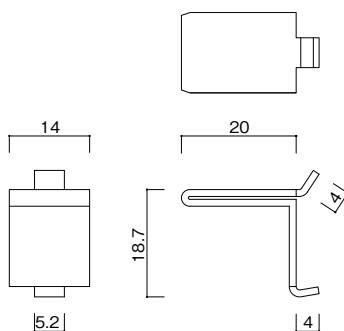


金具

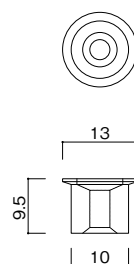
棚受け金具



棚受L型

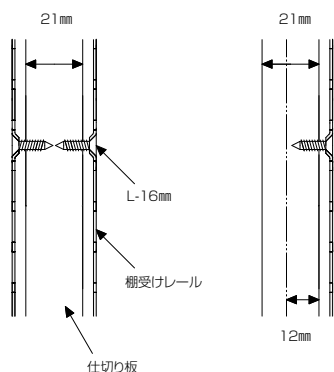


棚板ストッパー



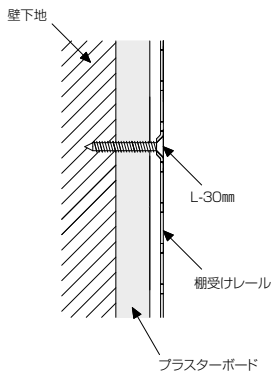
事前確認

- 事前確認 ●棚受けレールには長さ16mmと30mm、2種類のビスが同梱されています。下地(用途)によって使い分けてください。



16mmを使用する場合

- エラボの仕切り板などが下地の場合、両側からビス固定する際、お互いのビスの干渉を避けるために16mmを使用します。また片側の場合や下地が12mmの合板の場合でもビスの貫通を避けるために16mmを使用してください。



30mmを使用する場合

- 通常のプラスターボードと壁下地の場合は30mmを使用してください。16mmを使用すると壁下地までビスが届かないので使用しないでください。

注意



- 壁面への固定は付属のビスを使用してください。
ビスの破損等を防ぐ為に予め、ビス径に応じて適切な下穴を開けてからビスを固定してください。
壁下地厚や位置を確認してビスを打ってください。
レーザー等を使用し、部材の水平と垂直を確認してください。
全てのビス孔にビスを固定してください。

取り付け手順 棚受け金具を使用する場合

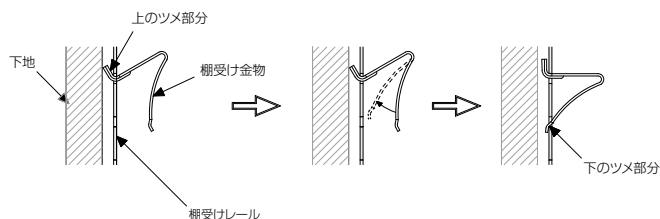
(単位:mm)

■棚受けレールの固定

- 棚受けレールは棚端から棚柱の中心まで50mm以内で取り付けてください。
※棚受けレールを固定する際には全てのビス孔にビス固定してください。
※ただし、棚板落下防止キャップ(別売オプション)使用時は19~30mmとする。
- 必要に応じて棚受けレールの上下に棚受けレールセットのエンドキャップを取り付けてください。棚受けレールがシルバー又はブラックの場合はブラックを、棚受けレールがホワイトの場合はホワイトを使用してください。(1セット2個入り)

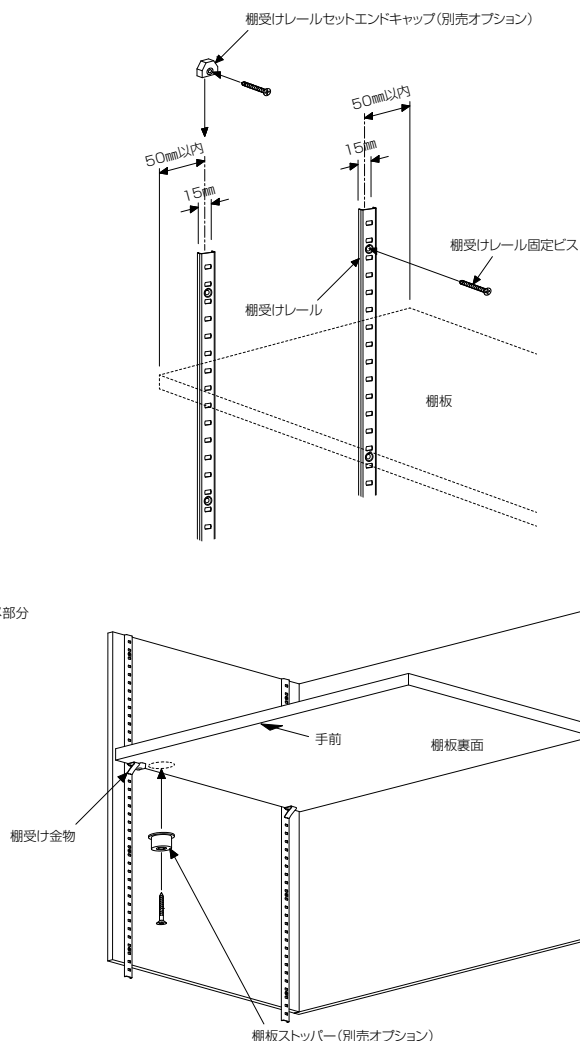
■棚受け金具の取り付け

- 図のように棚受け金具の上のツメ部分を先に孔に差し込み、本体をつぶしながら下のツメも孔に差し込んでください。
※下のツメ部分を必ず孔に差し込んでください。差し込まれていないと、棚が落下する恐れがあります。



■棚板の取り付け

- 棚板を乗せて完成です。必要に応じて棚受け金具の後ろに棚板ストッパーを付けてください。(棚板1枚につき、2個使用)



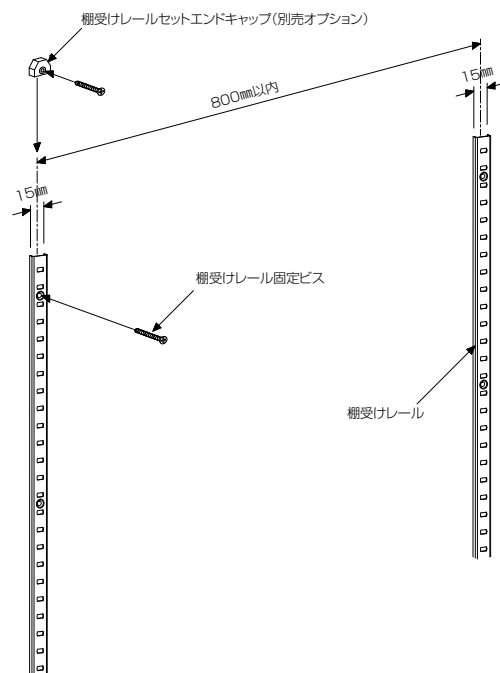
取り付け手順 棚受けブラケット（固定用）を使用する場合

■棚受けレールの固定

- 棚受けレールはそれぞれのレールの中心から中心までの寸法を800mm以内にして取り付けてください。

※棚受けレールを固定する際には全てのビス孔にビス固定してください。

- 必要に応じて棚受けレールの上下に棚受けレールセットのエンドキャップを取り付けてください。
- 棚受けレールがシルバー又はブラックの場合はブラックを、棚受けレールがホワイトの場合はホワイトを使用してください。（1セット2個入り）



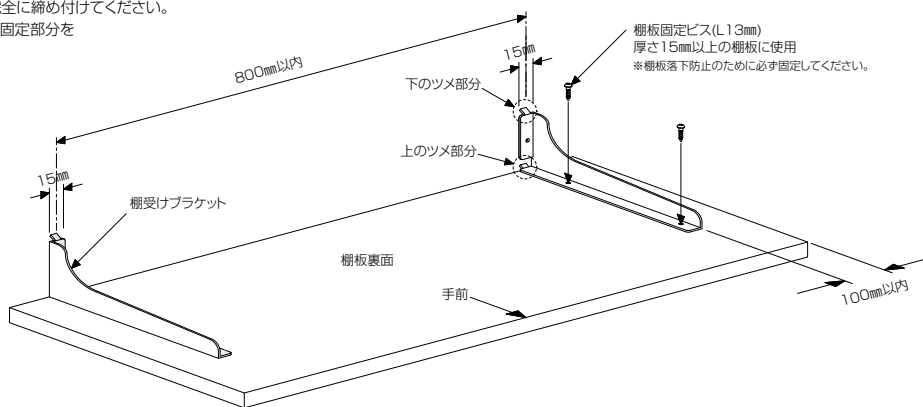
■棚受けブラケット(固定用)の取り付け

棚板に取り付ける(仮留め)場合

- 棚受けブラケットは棚端から棚受けブラケットの側面まで100mm以内で取り付けてください。棚受けブラケットの幅も棚柱と同じ15mmです。棚受けレールの位置(間隔)を決めたら、それに合わせて棚受けブラケットを棚板裏面に予め、取り付けしておく施工しやすくなります。

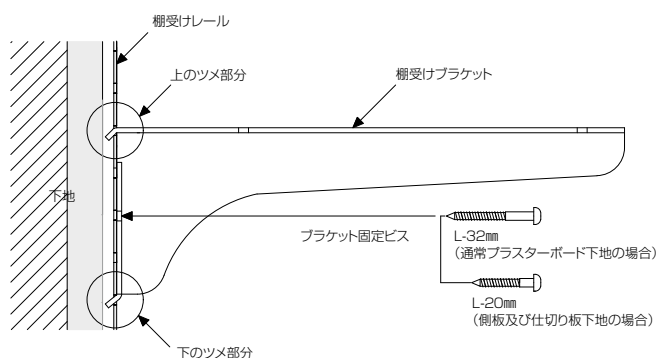
※この時点での棚板固定ビスは仮留めとし、棚受けレールに取り付け後、不具合が無いことを確認してから固定ビスを完全に締め付けてください。

※ブラケットには左右があります。図のようにビス固定部分を内側に向けて取り付けてください。



棚受けレールに取り付ける場合

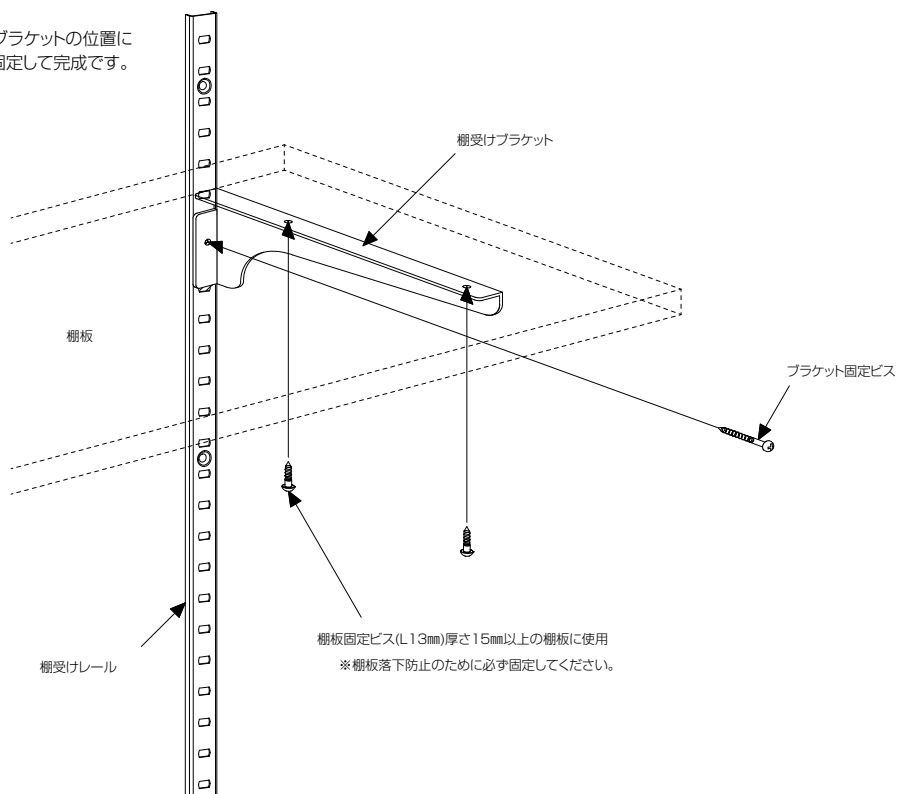
- 棚受けレールの方にブラケットを先に取り付ける場合はブラケットが棚板側面に対して平行、棚受けレールに対して垂直になるように取り付けてください。



※棚受けブラケットを棚受けレールに取り付ける際には、上のツメ部分と下のツメ部分を棚受けレールの孔に確実に差し込んだ後、ブラケット固定ビスを使い棚受けレールに固定してください。

※ブラケット固定ビスを使用しない場合、ブラケットの落下及び棚板が下る恐れがありますので必ずビス固定してください。ブラケット固定ビスは耐荷重性能を向上させます。

●棚板を乗せてブラケットの位置に合わせてビス固定して完成です。



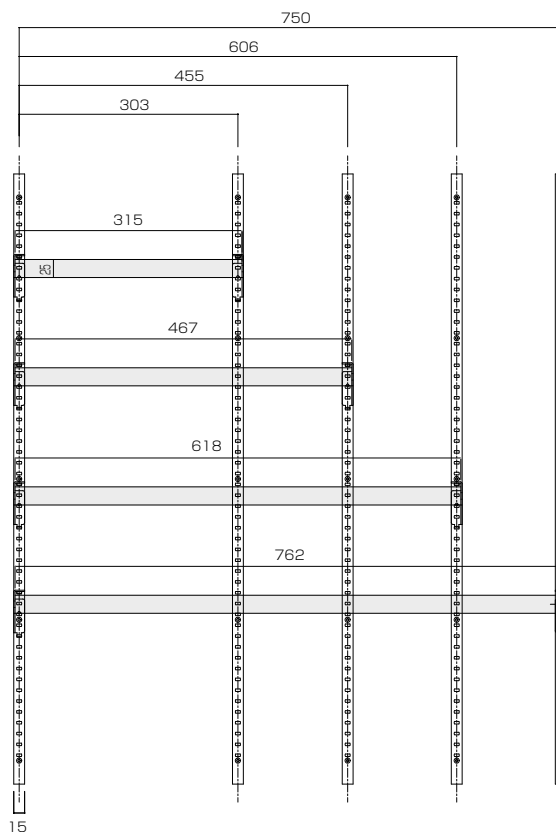
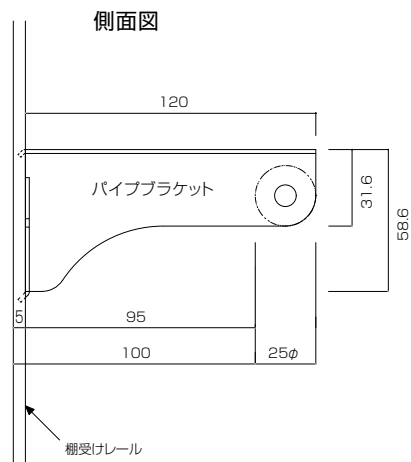
パイプ（オプション）を使用する場合

(単位:mm)

パイプブラケット(別売オプション)

セット内容
 └ パイプ
 └ パイプ用取り付けナット(取り付けねじ)
 └ パイプ用ブラケット

※パイプは現場カット(パイプカッター)で切るようになっていますが、任意サイズの場合には、棚受けレール芯々寸法よりプラス12mmでカットしてください。



お手入れ方法

●ほこりや小さな汚れは、きれいな柔らかい布で軽く乾拭きしてください。もしくは、中性洗剤を薄めたものに柔らかい布を浸して固く絞ってから汚れを拭き取り、その後に乾いた布で仕上げ拭きをしてください。そのまま放置するとシミになって取れなくなる恐れがあります。